

広島から
みる原爆

ヒロシマの孫たち The Grandchildren of Hiroshima

2014年夏、広島の子供達が被爆者の方々の被爆体験や当時の暮らし、思い出などについてインタビューをしました。

そして翌年、戦後70年の2015年8月、インタビューをもとにして「ヒロシマの孫たち」は創られました。それから3年間、地域から集まったさまざまな世代の仲間が一緒になり「ヒロシマの孫たち」を上演しました。

世代を超えて広島 の記憶を演劇に

参加者募集

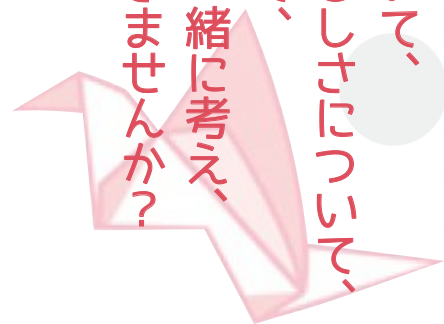


英米から
みる原爆

アフターヒロシマ After Hiroshima

「アフターヒロシマ」は原爆投下後に広島を訪れたイギリス兵の体験、また、原爆投下後も繰り返される核実験に対して、イギリスで活発化した核兵器禁止運動、平和運動に携わった人々へのインタビューなど、その当時を知るロンドン市民や専門家のお話をもとに創られました。

平和について、
原爆の恐ろしさについて、
命について、
私たちが一緒に考え、
伝えていきませんか？



伝承演劇「ヒロシマの孫たち」は全世代から、
朗読劇「アフターヒロシマ」は高校生から大人の出演者を募集しています。

演劇経験は全く必要ありません！

子ども世代からシニア世代まで、全世代から募集いたします。

ぜひお気軽にお問い合わせください！

練習は2018年7月14日(土)に始まります。
主に広島市中区にある青少年センターでの練習となります。

僕たち若者が、政治に、政府に、
戦争はダメだと訴えられる
大人になるべきです。

参加申し込み・問合せ先
ヒロシマの孫たち2018プロジェクト
(特定非営利活動法人 子どもコミュニティネットひろしま)
担当 小笠原由季恵 (090-8600-2279)
〒733-0011 広島市西区横川町 2-3-1 川崎ビル2F
TEL 082-231-8015 FAX 082-231-8014
email info@kodomo-net.jp
website grandchildrenofhiroshima.com

原爆は人の生活の仕方だけ
じゃなくて、人の考え方も変えたん
だなー、と思いました。

原爆の恐ろしさを前よりも
身近に感じることができました

